

長善館創設 190 周年を記念した企画展を開催

－歴代館主と多彩な門下生たちの書画を展示します－

今年、長善館は創設 190 周年を迎えるため、長善館史料館では夏の企画展として「私塾長善館 創設 190 年夏の企画展」を 7 月 4 日から 8 月 31 日まで開催します。

本企画展では、江戸時代後期の儒学者であり、私塾長善館の初代館主である鈴木文臺、2 代目館主の鈴木惕軒・教師鈴木柿園の書のほか、大河津分水路建設に尽力した大竹貫一や高橋竹之介、文化勲章を受章した鈴木虎雄等、長善館が輩出した多彩な門下生の書画等を展示して、当時の先進的教育や門下生などの功績を紹介します。

【夏の特別展 「私塾長善館 創設 190 年夏の企画展」】

1. 会 期：7 月 4 日（火）～8 月 31 日（木）
※休館日：月曜日（祝休日の場合は翌日）
2. 開館時間：午前 9 時～午後 4 時 30 分
3. 会 場：燕市長善館史料館（燕市粟生津 97 番地）
TEL：0256-93-5400
4. 展示作品：11 点
初代館主鈴木文臺、2 代館主惕軒、教師柿園や門下生の高橋竹之介・鈴木虎雄の書、諸橋湘江、富取芳斎・片桐遜堂の絵を展示します。
5. 入 館 料：大人 100 円（80 円）
高校生以下 50 円（40 円）
※土日は、市内小中学生のみミュージアムパスポートの提示で本人と保護者 1 名が無料になります。
※マイナンバーカードの提示で、入館料が括弧()内の金額に割引になります。
6. そ の 他：常設展では、長善館の創設から閉館までの道のりを歴代館主の書をとおして紹介するとともに、大河津分水建設を支えた門下生たちの功績を紹介しています。



寿老人 諸橋湘江 筆

「子育てするなら燕市で」



には理由がある。

本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 社会教育課：松原
電話：0256-63-7002（直通）